おめでとう！日本遺産認定！

Congrats! Japanese Heritage certification!

Vol. 07

文化庁に認定された淡路島 日本遺産。2019 年度も国内外から注目が集まっています！

2016 年度、文化庁が淡路島の古代の海人のストーリーを「日本遺産」として認定。現在も数多くの関連イベントを島内・島外に向けて展開しています。ますます、目が離せない淡路島の日本遺産に是非とも巻き込まれてください！

観

活動報告 Report

日本遺産サポータークラブの研修会！沼島探訪を実施！

日時：20219 年 12 月 15 日（日） 10:30 ～ 14:50
会場：沼島（南あわじ市）
主催：淡路島日本遺産委員会
対象：淡路島日本遺産サポータークラブ

日本遺産サポータークラブでは、年に数回の研修会を開催しています。12 月に訪れたのは１億年前から存在し、数多くの伝説を持つ「沼島」。おのころクルーズでの上立神岩・下立神岩の見学、おのころ神社や神堂寺への参拝など、たくさんの歴史遺産に触れられた贅沢な学びの場となりました。

◆当日スケジュール
10:30　土生港を出発　10:40　沼島港に到着
11:00　おのころクルーズ（ガイド付き）
12:00　沼島市民交流センターにて昼食をとりながら、講師を招いての勉強会
　　　講師：沼島市民交流センター 所長 山見 嘉啓 氏
13:15　沼島まちあるき（ガイド：ぬぼこの会）
14:40　沼島港を出発　14:50　土生港に到着後、解散。

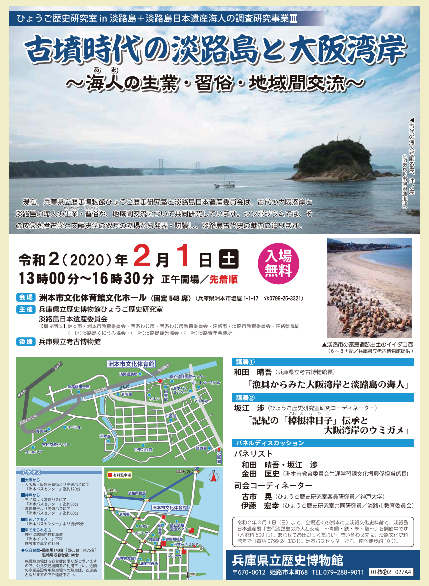
サポータークラブの新規メンバーを募集中！

淡路島日本遺産をもっと深く知りたい！歴史好きの人たちとつながりたい！など、幅広い方々が集まるサポータークラブでは、年に数回の勉強会・交流会を開催しております。クラブへの参加申し込みは、一般社団法人　淡路島観光協会（TEL:0799-22-0742）まで、お問い合わせください。

洲　淡

イベント情報 Event

2月1日（土）シンポジウム 古墳時代の淡路島と大阪湾岸



ひょうご歴史研究室 in 淡路島＋淡路島日本遺産海人の調査研究事業Ⅲ
古墳時代の淡路島と大阪湾岸
～海人の生業・習俗・地域間交流～
令和２(2020)年２月１日土　13時00分～16時30分　正午開場／先着順　入場無料
会場　洲本市文化体育館文化ホール
主催　兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室　淡路島日本遺産委員会
後援　兵庫県立考古博物館
講演①　和田　晴吾　「漁具からみた大阪湾岸と淡路島の海人」
講演②　坂江　渉　「記紀の「棹根津日子」伝承と大阪湾岸のウミガメ」
パネルディスカッション
兵庫県立歴史博物館

日時：2020 年２月１日（土）
　13:00 ～ 16:30
　（正午会場／先着順）
会場：洲本市文化体育館文化ホール
　（兵庫県洲本市塩屋 1-1-17）
主催：兵庫県立歴史博物館
　ひょうご歴史研究室、
　淡路島日本遺産委員会
後援：兵庫県立考古博物館

日本遺産関連グッズの販売もおこないます！

入場無料

講演①

和田 晴吾 氏
（兵庫県立考古博物館長）
「漁具からみた大阪湾岸と淡路島の海人」

講演②

坂江 渉 氏
（ひょうご歴史研究室研究コーディネーター）
「記紀の「棹根津日子（さおねつひこ）」伝承と大阪湾岸のウミガメ」

古代の大阪湾岸と淡路島の海人の生業・習俗や、地域間交流についての共同研究を進めている兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室と淡路島日本遺産委員会。今回のシンポジウムでは、その成果を考古学と文献史学の双方の立場から発表・討議し、淡路島古代史の魅力に迫ります。

連動企画

令和２年３月１日（日）まで、会場近くの洲本市立淡路文化史料館で、淡路島日本遺産展「古代淡路島の海人と交流　～青銅・鉄・朱・塩～」を開催中です。（入場料 500 円）。お問い合わせ先は、淡路文化史料館まで（電話 0799-24-3331）。

淡路島 日本遺産ＲＰＧや関連イベント、今年も続々と登場しています！

南

2019 年に登場したスマートフォンで遊べる日本遺産オリジナルのＲＰＧゲームは、国内だけではなく海外でもダウンロードされる大人気のゲームに。島内の数多くのお店が協力し、ゲームを楽しむユーザーが実際に島内で使えるクーポンを提供。それ以外にもまだまだ新しいイベントも目白押し。さらに盛り上がる日本遺産から目が離せません！

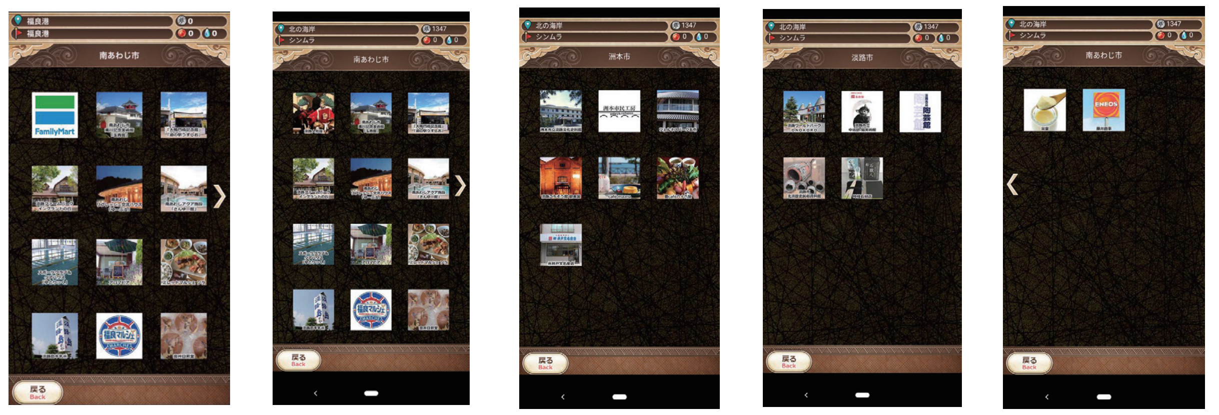
ゲームと連動したクーポン！

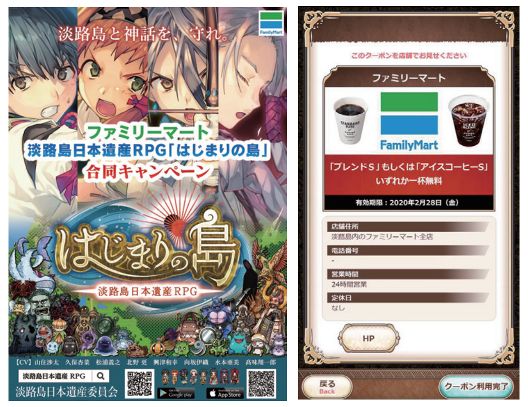
たくさんのお店が協力！

魅力的なキャラクターとともに、古代の淡路島を駆け巡る壮大なストーリー。ゲームを進めていくと、淡路市・洲本市・南あわじ市の３市のさまざまなお店のお得なクーポンを活用することができるんです！今、ＲＰＧに協力してくださっているお店やサービスも写真のとおり、盛り盛り、盛りだくさん。お得なクーポンを使って、淡路島も日本遺産のゲームも、おいしく楽しく！どんどん楽しんでくださいね！

ファミリーマートともコラボ！

淡路島 日本遺産のオリジナルＲＰＧ「はじまりの島」× ファミリーマートの初めての合同キャンペーン！令和２年２月２８日まで期間限定で淡路島島内２４店舗で利用できるコーヒー無料クーポン（１回限り）の配信が遂にスタートしました！





淡路島と神話を、守れ。
ファミリーマート
淡路島日本遺産RPG「はじまりの島」
合同キャンペーン
はじまりの島
淡路島日本遺産RPG
淡路島日本遺産委員会

このクーポンを店舗でお見せください
ファミリーマート
FamilyMart
「ブレンドS」もしくは「アイスコーヒーS」いずれか一杯無料
有効期限：2020年2月28日（金）
店舗住所　淡路島内のファミリーマート全店
電話番号　-
営業時間　24時間営業
定休日　なし
HP
戻る Back
クーポン利用完了

協力店舗一覧　島内ファミリーマート全店／【淡路市】淡路ワールドパークＯＮＯＫＯＲＯ／淡路市立中浜稔猫美術館／淡路市立陶芸館／淡路市北淡歴史民俗資料館／時枝石材店／【洲本市】淡路文化史料館／洲本市民工房／ウェルネスパーク五色／淡路ごちそう館　御食国／ café maaru ／農 café 八十八屋／㈱井戸文名産店／【南あわじ市】淡路人形座／南あわじ市滝川記念美術館「玉青館」／「大鳴門橋記念館」・「道の駅うずしお」／淡路ファームパーク イングランドの丘／南あわじリフレッシュ交流ハウス「ゆーぷる」／南あわじアクア施設「さんゆ一館」／ゆとりっく／アロマピア／ミレットマルシェ ソラ／淡路島牛乳㈱／福良マルシェ／奥井日昇堂／栄堂／藤井商事㈱

これから参加できる日本遺産イベント

私たちが暮らしている淡路島の約 2000 年以上前に実際に広がっていた縄文時代・弥生時代の風景。何故、この小さな淡路島からこんなに多くの古代遺跡が発見されるのかという謎に実際に触れられるイベントが今後も続々と開催されます。

EVENT GUIDE イベントガイド

洲　淡

2020 3.1 SUN まで

古代淡路島の海人と交流 ～青銅・鉄・朱・塩～

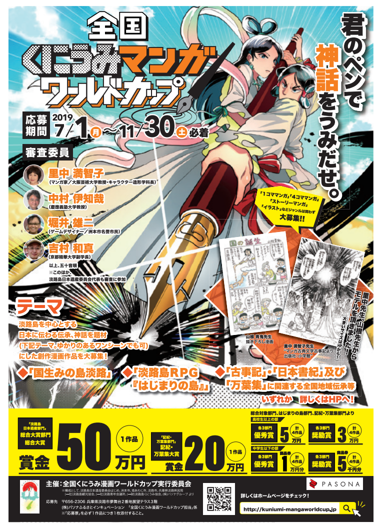
淡路島日本遺産展
古代淡路島の海人と交流
－青銅・鉄・朱・塩－
令和元年 11月9日(土)～令和2年 3月1日(日)
洲本市立 淡路文化史料館
主催／兵庫県立考古博物館　淡路島日本遺産委員会
後援／兵庫県　兵庫県教育委員会　兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室

主催：兵庫県立考古博物館　淡路島日本遺産委員会
期間：2019年１１月９日(土) ～2020年３月１日(日)
会場：洲本市立淡路文化史料館

淡

2020 3.8 SUN

全国くにうみ漫画ワールドカップ表彰式



全国くにうみマンガワールドカップ
君のペンで神話をうみだせ。
応募期間 2019 7/1～11/30
審査委員
テーマ
賞金 50万円 20万円

審査員　五十音順。このほか、淡路島日本遺産委員会代表も審査に参加

里中 満智子
（マンガ家／大阪芸術大学教授・キャラクター造形学科長）

中村 伊知哉
（慶應義塾大学教授）

堀井 雄二
（ゲームデザイナー／洲本市名誉市民）

吉村 和真
（京都精華大学副学長）

全国くにうみ漫画ワールドカップ実行委員会は、漫画による「淡路島日本遺産」の普及と、歴史・伝承を活用した国内外各地との交流の促進を目的に『全国くにうみ漫画ワールドカップ』を開催。2019 年７月～ 11 月までに募集した全 400 点もの作品から選ばれた大賞を選ぶ表彰式を３月８日（日）の表彰式で発表します。

日時：2020 年３月８日（日）14:00 ～（一般入場可）
場所：HELLO KITTY SHOW BOX（淡路市野島平林１７７－５）

応募総数：437 点
Ⅰ：淡路島日本遺産部門：312 点
　①総合対象部門：298 点（高校生以上の部：161 点、中学生以下の部：137 点）
　②はじまりの島部門：14 点（高校生以上の部：13 点、中学生以下の部：１点）
Ⅱ：記紀・万葉集部門：125 点（高校生以上の部：121 点、中学生以下の部：４点）

2020 年１月初版発行　発行：淡路島日本遺産委員会　http://kuniumi-awaji.jp/

AWAJISHIMA JAPAN HERITAGE

淡路島 日本遺産
2019年も取り組みがいっぱい！

今年で４年目を迎える日本が誇る文化遺産！

２０１６年に文化庁に認定され、島外から注目が集まる淡路島 日本遺産。オリンピック開催の機運が高まる中、淡路島にも歴史への関心が高い世界中の外国人観光客が訪れるのではないかと、期待が高まっています。今年も数多くの日本遺産関連のイベントが開催されているので、その一部をご紹介します。

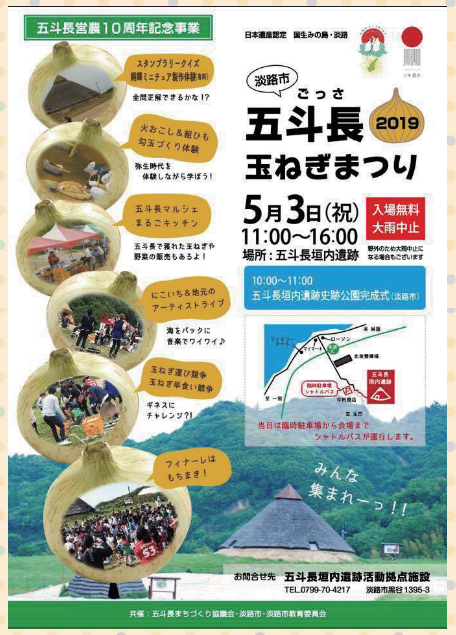
2019 5

淡路市
五斗長玉ねぎまつり 2019

洲

2019年5月3日（祝）に、五斗長垣内遺跡史跡公園の完成式典とともに、毎年恒例の五斗長玉ねぎまつりが催されました。南あわじ市のミニチュア銅鐸づくり体験をはじめ、火おこしや組み紐づくりなどの古代体験、音楽ライブなど、地域のみなさんと一緒に作り上げる楽しいイベントに、たくさんの来場者が訪れました。

日時：5月3日（祝）
11:00~16:00
会場：五斗長垣内遺跡



五斗長営農10周年記念事業

日本遺産認定 国生みの島・淡路

淡路市
ごっさ
五斗長 2019
玉ねぎまつり

5月3日(祝)
11:00~16:00
場所：五斗長垣内遺跡

入場無料
大雨中止

野外のため大雨中止になる場合もございます

10:00~11:00
五斗長垣内遺跡史跡公園完成式（淡路市）

スタンプラリークイズ
銅鐸ミニチュア製作体験(有料)
全問正解できるかな!?

火おこし&組ひも
勾玉づくり体験
弥生時代を体験しながら学ぼう！

五斗長マルシェ
まるごキッチン
五斗長で獲れた玉ねぎや野菜の販売もあるよ！

にこいち&地元のアーティストライブ
海をバックに音楽でワイワイ♪

玉ねぎ運び競争
玉ねぎ早食い競争
ギネスにチャレンジ?!

フィナーレは もちまき！

当日は臨時駐車場から会場までシャトルバスが運行します。

みんな集まれーっ!!

お問合せ先 五斗長垣内遺跡活動拠点施設
TEL.0799-70-4217 淡路市黒谷1395-3

共催：五斗長まちづくり協議会・淡路市・淡路市教育委員会

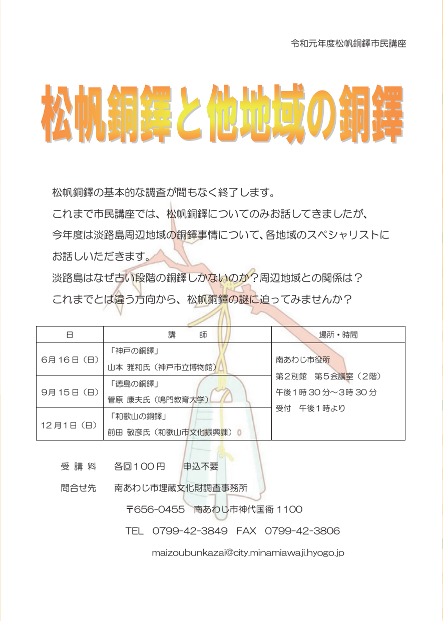
2019 6

令和元年度松帆銅鐸市民講座
松帆銅鐸と他地域の銅鐸

南

まもなく終了する「松帆銅鐸」の基本的な調査。今年は淡路島周辺の銅鐸事情について、各地域のスペシャリストからのお話を聞くことができる特別講座が実施されました。神戸市、徳島県、和歌山県など、それぞれの専門家が幅広い知見で、淡路島の銅鐸を取り巻く謎に迫りました。

主　催：南あわじ市埋蔵
文化財調査事務所
開催日：6月16日（日）
9月15日（日）
12月1日（日）



令和元年度松帆銅鐸市民講座

松帆銅鐸と他地域の銅鐸

松帆銅鐸の基本的な調査が間もなく終了します。

これまで市民講座では、松帆銅鐸についてのみお話してきましたが、今年度は淡路島周辺地域の銅鐸事情について、各地域のスペシャリストにお話しいただきます。

淡路島はなぜ古い段階の銅鐸しかないのか？周辺地域との関係は？

これまでとは違う方向から、松帆銅鐸の謎に迫ってみませんか？

日	講　師	場所・時間
6月16日（日）	「神戸の銅鐸」 山本 雅和氏（神戸市立博物館）	南あわじ市役所 第2別館　第5会議室（2階） 午後1時30分～3時30分 受付　午後1時より
9月15日（日）	「徳島の銅鐸」 菅原 康夫氏（鳴門教育大学）	
12月1日（日）	「和歌山の銅鐸」 前田 敬彦氏（和歌山市文化振興課）	

受講料　各回100円　申込不要

問合せ先　南あわじ市埋蔵文化財調査事務所
〒656-0455　南あわじ市神代国衙1100
TEL　0799-42-3849　FAX　0799-42-3806
maizoubunkazai@city.minamiawaji.hyogo.jp

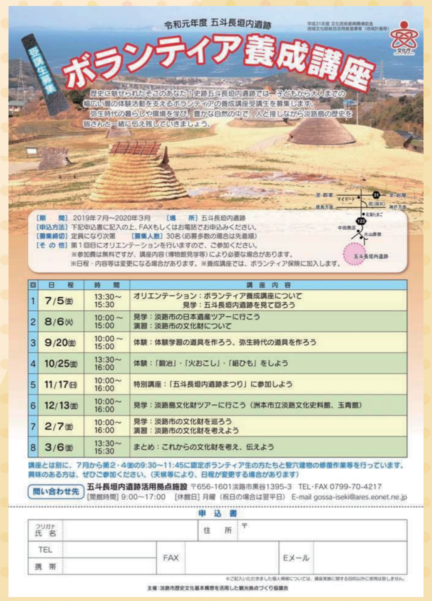
2019 7

五斗長垣内遺跡 2019年度
“ボランティア養成講座”

淡

淡路市では、7～3月までボランティア養成講座として、子どもから大人までの幅広い層の体験活動を支えるボランティアの養成講座の受講生を募集しました。観光ツアーについて、「鍛冶」「火おこし体験」、「五斗長垣内遺跡まつり」の参加など、学ぶだけで楽しくなる講座を通して、新しいボランティアが誕生します。

期間：2019年7月5日（金）
～2020年3月6日(金)(計8回)
場所：五斗長垣内遺跡活用拠点施設
定員：30人※先着順
費用：無料
お申し込み・お問い合せ：
五斗長垣内遺跡活用拠点施設
電話・Fax：0799-70-4217



令和元年度 五斗長垣内遺跡

受講生募集

ボランティア養成講座

歴史に魅せられたそこのあなた！史跡五斗長垣内遺跡では、子どもから大人までの幅広い層の体験活動を支えるボランティアの養成講座受講生を募集します。弥生時代の暮らしや環境を学び、豊かな自然の中で、人と接しながら淡路島の歴史を皆さんと一緒に伝え残していきましょう。

【期　間】2019年7月~2020年3月　【場　所】五斗長垣内遺跡
【申込方法】下記申込書に記入の上、FAXもしくはお電話でお申込みください。
【募集締切】定員になり次第　【募集人数】30名（応募多数の場合は先着順）
【その他】第1回目にオリエンテーションを行いますので、ご参加ください。
※参加費は無料ですが、講座内容（博物館見学等）により必要な場合があります。
※日程・内容等は変更になる場合があります。※養成講座では、ボランティア保険に加入します。

回	日程	時間	講座内容
1	7/5(金)	13:30~15:30	オリエンテーション：ボランティア養成講座について 見学：五斗長垣内遺跡を見て回ろう
2	8/6(火)	10:00~15:00	見学：淡路市の日本遺産ツアーに行こう 演習：淡路市の文化財について
3	9/20(金)	10:00~15:00	体験：体験学習の道具を作ろう、弥生時代の道具を作ろう
4	10/25(金)	13:30~16:00	体験：「鍛冶」・「火おこし」・「組ひも」をしよう
5	11/17(日)	10:00~16:00	特別講座：「五斗長垣内遺跡まつり」に参加しよう
6	12/13(金)	10:00~16:00	見学：淡路島文化財ツアーに行こう（洲本市立淡路文化史料館、玉青館）
7	2/7(金)	10:00~16:00	見学：淡路市の文化財を巡ろう 演習：淡路市の文化財を考えよう
8	3/6(金)	13:30~15:30	まとめ：これからの文化財を考え、伝えよう

講座とは別に、7月から第2・4金の9:30~11:45に認定ボランティア生の方たちと竪穴建物の修復作業等を行っています。興味のある方は、ぜひご参加ください。（天候等により、日程が変更する場合があります）

問い合わせ先　五斗長垣内遺跡活用拠点施設　〒656-1601淡路市黒谷1395-3　TEL・FAX 0799-70-4217
[開館時間] 9:00~17:00　[休館日] 月曜（祝日の場合は翌平日）　E-mail gossa-iseki@ares.eonet.ne.jp

申込書

フリガナ 氏名		住所	〒		
TEL		FAX		Eメール	
携帯					

※ご記入いただきました個人情報については、講座実施に関する目的以外に使用は致しません。

主催：淡路市歴史文化基本構想を活用した観光拠点づくり協議会

2019 7

周遊スタンプラリー
スマート光ライド 2019

観

淡路島をめぐる周遊スタンプラリーが2019年7月1日からスタート。そのコースの中には、なんと！日本遺産の構成文化財（伊弉諾神宮など）も入っています。7～9月の間は、スマートフォンの「いまどこ＋」アプリ、もしくは「しまなみ海道」アプリをダウンロードした観光客が数多くスタンプラリーに参加をされました。

期間：7月1日（月）
～9月30日（月）
参加費用：無料

周遊
スタンプラリー
スマート光ライド
2019
7.1(月)▶9.30(月)
淡路島
琵琶湖
しまなみ海道
泉州・和歌山
FUN! RIDE! BIWAICHI START & GOAL MORIYAMA

淡路島
琵琶湖
しまなみ海道
泉州・和歌山

2019 9

サポータークラブを対象にした
参加型の研修会を開催

観

期間：2019年9月8日（日）
13:00～15:30
会場：五斗長垣内遺跡

淡路島 日本遺産公認のサポータークラブでは、定期的に研修会を開催。今回は鍛冶・火おこしなどを体験し、歴史について語り合いました。

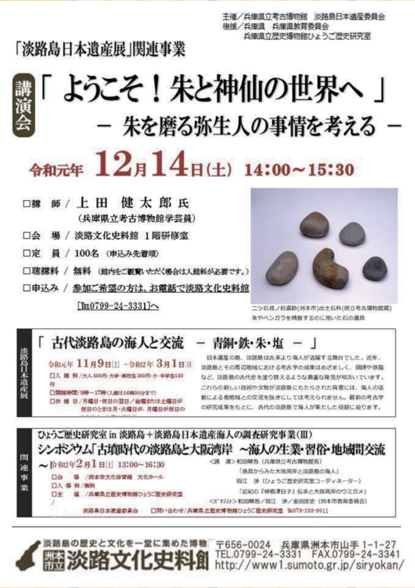
2019 12

「淡路島日本遺産展」関連事業
ようこそ！朱と神仙の世界へ
－朱を磨る弥生人の事情を考える－

洲

日本遺産に認定された淡路島は、古来より海人が活躍する舞台でした。講演会は、朱を精製していた特異な集落である二ツ石戎ノ前遺跡（洲本市）を中心に、弥生時代の水銀朱やそこからみえる神仙思想についての興味深い内容で、大勢の方が熱心に聞き入っていました。

日時：12月14日（土）
14:00～15:30
会場：洲本市立淡路文化史料館
1階研修室



主催／兵庫県立考古博物館　淡路島日本遺産委員会
後援／兵庫県　兵庫県教育委員会
兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室

「淡路島日本遺産展」関連事業

講演会「ようこそ！朱と神仙の世界へ」
－朱を磨る弥生人の事情を考える－

令和元年 12月14日(土) 14:00~15:30

□講　師／上田 健太郎 氏（兵庫県立考古博物館学芸員）
□会　場／淡路文化史料館 1階研修室
□定　員／100名（申込み先着順）
□聴講料／無料（館内をご観覧いただく場合は入館料が必要です。）
□申込み／参加ご希望の方は、お電話で淡路文化史料館[℡0799-24-3331]へ

二ツ石戎ノ前遺跡(洲本市)出土石杵(県立考古博物館蔵)
朱やベンガラを精製するのに用いた石の道具

淡路島日本遺産展
「古代淡路島の海人と交流 －青銅・鉄・朱・塩－」
令和元年11月9日(土)~令和2年3月1日(日)
□入館料／大人300円・大学・高校生200円・小・中学生150円
□開館時間／9時~17時（入館は16時30分まで）
□休館日／月曜日・祝日の翌日／会期または土曜日が祝日のときは月・火曜日が、月曜日が祝日の

日本遺産の島、淡路島は古来より海人が活躍する舞台でした。近年、淡路島とその周辺地域における考古学の成果はめざましく、銅鐸や鉄器など、淡路島の古代史を塗り替えるような貴重な発見が相次いでいます。これらの新しい技術や文物が淡路島にもたらされた背景には、海人の活動による他地域との交流を抜きにしては考えられません。最新の考古学の研究成果をもとに、古代の淡路島で海人が果たした役割に迫ります。

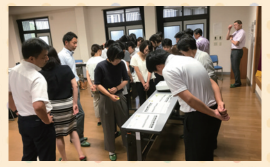
関連事業
ひょうご歴史研究室 in 淡路島＋淡路島日本遺産海人の調査研究事業(Ⅲ)
シンポジウム「古墳時代の淡路島と大阪湾岸 ~海人の生業・習俗・地域間交流」
~令和2年2月1日(土) 13:00~16:30
□会　場／洲本市文化体育館　文化ホール
□入場料／無料
□主　催／兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室
<講演> 和田晴吾（兵庫県立考古博物館長）「漁具からみた大阪湾岸と淡路島の海人」
坂江 渉（ひょうご歴史研究室コーディネーター）「記紀の『神懸津日子』伝承と大阪湾岸のウミガメ」
<パネリスト> 和田晴吾／坂江 渉／金田匡史（洲本市教育委員会）
淡路島日本遺産委員会　□問い合わせ／兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室 ℡079-288-9011

淡路島の歴史と文化を一堂に集めた博物館
洲本市立 淡路文化史料館
〒656-0024 兵庫県洲本市山手1-1-27
TEL.0799-24-3331 FAX.0799-24-3341
http://www1.sumoto.gr.jp/siryokan/

2019 8

8月19日（月）
淡路島３市の小学校の先生と古代の歴史を考えました！

淡路教育事務所主催の「ふるさと学習」研修会を淡路島日本遺産が担当。３市の５年以内の小学校の先生たちと、古代の歴史を活用したワクワクする授業をワークショップ形式で考えました。



2019 10

日本遺産サミット in 高知へ出展

2020年のオリンピックイヤーまで100の日本遺産が認定されると言われています。その注目を集める全国の日本遺産が一堂に会する場、それが「日本遺産サミット」。淡路島 日本遺産も今年の開催地・高知のイベントに出展し、淡路島の歴史遺産の魅力を発信してまいりました！

主催：文化庁、高知県、日本遺産連盟、四国遍路日本遺産協議会
期間：2019年10月12日（土）～10月13日（日）
会場：高知市内（帯屋町アーケードほか）

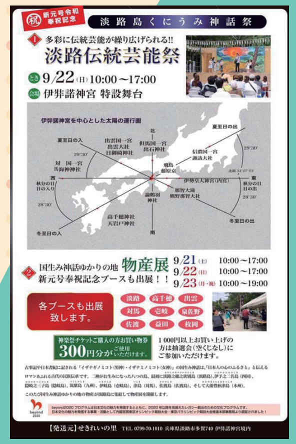
日本遺産サミット
in高知 KOCHI
2019年10月12日(土)~13日(日)
近畿エリア
ストーリー
日本遺産
JAPAN HERITAGE

日本遺産とは、地域のもつ歴史的魅力や特色を通じて、日本の素晴らしい文化や伝統をわかりやすく、面白く伝えるストーリーのことです。地域ごとに工夫したテーマ設定により、これまでに全国で83のストーリーが認定されています。

2019 9

淡路島くにうみ神話祭

淡



新元号令和奉祝記念
淡路島くにうみ神話祭

① 多彩に伝統芸能が繰り広げられる!!
淡路伝統芸能祭
とき 9/22(日) 10:00~17:00
会場 伊弉諾神宮 特設舞台

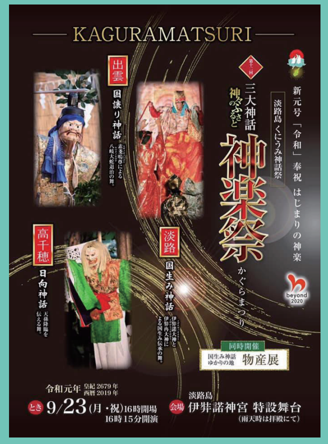
伊弉諾神宮を中心とした太陽の運行図

② 国生み神話ゆかりの地 物産展
新元号奉祝記念ブースも出展！！
9/21(土) 10:00~17:00
9/22(日) 10:00~17:00
9/23(月・祝) 10:00~19:00

各ブースも出展致します。
淡路　高千穂　出雲　対馬　壱岐　泉佐野　佐渡　益田　枚岡

神楽祭チケットご購入の方お買い物券300円分がご使用いただけます。
1000円以上お買い上げの方は抽選会(空くじなし)にご参加いただけます。

【発送元】せきれいの里　TEL 0799-70-1010 兵庫県淡路市多賀740 伊弉諾神宮境内



KAGURAMATSURI

新元号「令和」奉祝 はじまりの神楽
淡路島くにうみ神話祭
第十二回 三大神話 神々のふるさと
神楽祭 かぐらまつり

出雲 国譲り神話 素戔嗚尊による八岐大蛇退治の舞。
高千穂 日向神話 天孫降臨を伝える舞。
淡路 国生み神話 伊弉諾大神と伊弉冉大神による国生み伝承の舞。

同時開催 国生み神話ゆかりの地 物産展

令和元年 皇紀2679年 西暦2019年
とき 9/23(月・祝)16時開場 16時15分開演
会場 淡路島 伊弉諾神宮 特設舞台（雨天時は拝殿にて）

主催：くにうみ神話のまちづくり
実行委員会
期間：9月21日（土）
～9月23日（月・祝）
会場：伊弉諾神宮

毎年恒例の大きなイベントになってきた「淡路伝統芸能祭」が開催されました。23日は、日本の３大神話である「国生み神話」「国譲り神話」「日向神話」の神楽公演も催され、新元号「令和」ではじめての祭りは大盛況でした。

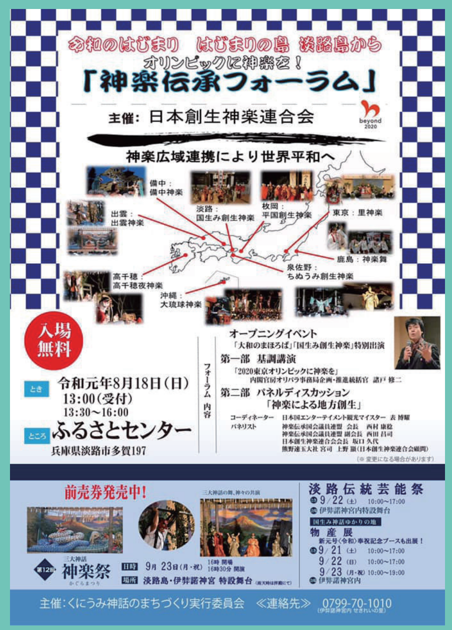
2019 8

オリンピックに神楽を！
神楽伝承フォーラム

淡

2019年8月18日(日)には、淡路市多賀の「ふるさとセンター」にて、「2020東京オリンピックに神楽を」をテーマにしたフォーラムが催されました。基調講演として、内閣官房オリパラ事務局 企画・推進統括官 諸戸修二氏をお招きし、プレゼンテーション動画だけでなく、「くにうみ創生神楽」の披露など、盛りだくさんの内容に会場も大いに賑わいました。

主催：日本創生神楽連合会
日時：8月18日（日）
13:00-16:00
会場：ふるさとセンター


備中：備中神楽
出雲：出雲神楽
淡路：国生み創生神楽
枚岡：平国創生神楽
東京：里神楽
鹿島：神楽舞
泉佐野：ちぬうみ創生神楽
高千穂：高千穂夜神楽
沖縄：大琉球神楽

令和のはじまり　はじまりの島　淡路島から
オリンピックに神楽を！
「神楽伝承フォーラム」
主催：日本創生神楽連合会

神楽広域連携により世界平和へ

入場無料

とき 令和元年8月18日(日)
13:00(受付)
13:30~16:00
ところ ふるさとセンター
兵庫県淡路市多賀197

フォーラム内容
オープニングイベント
「大和のまほろば」「国生み創生神楽」特別出演
第一部　基調講演
「2020東京オリンピックに神楽を」
内閣官房オリパラ事務局企画・推進統括官　諸戸 修二
第二部　パネルディスカッション
「神楽による地方創生」
コーディネーター　日本国エンターテイメント観光マイスター　表 博耀
パネリスト　神楽伝承国会議員連盟 会長　西村 康稔
神楽伝承国会議員連盟 副会長　西田 昌司
日本創生神楽連合会会長　坂口 久代
熊野速玉大社 宮司　上野 顯（日本創生神楽連合会顧問）
（※変更になる場合があります）

前売券発売中！
三大神話の舞、神々の共演
第12回 三大神話 神楽祭 かぐらまつり
日時 9月23日(月・祝) 16時開場 16時30分開演
場所 淡路島・伊弉諾神宮 特設舞台（雨天時は拝殿にて）

淡路伝統芸能祭
9/22(土) 10:00~17:00
伊弉諾神宮内特設舞台

国生み神話ゆかりの地
物産展
新元号〈令和〉奉祝記念ブースも出展！
9/21(土) 10:00~17:00
9/22(日) 10:00~17:00
9/23(月・祝) 10:00~19:00
伊弉諾神宮内

主催：くにうみ神話のまちづくり実行委員会　《連絡先》0799-70-1010（伊弉諾神宮内 せきれいの里）